

あなたが
「怖いと思う
病気」は
なんですか？

第1位

がん
65.0%

第2位

脳卒中
44.6%

第3位

心疾患
33.9%

(出典①)

今日は、この**特定3疾病**について
お話します。

2024.10
新規

≫ **特定3疾病**とは？

がん

心疾患

脳血管疾患
(脳卒中等)



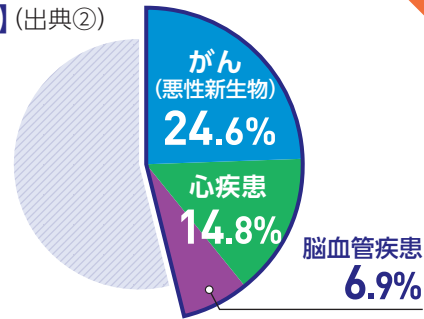


データでみる特定3疾病

特定3疾病はなぜ怖い？

日本人の死因の**約半数**を占めるのが特定3疾病です。

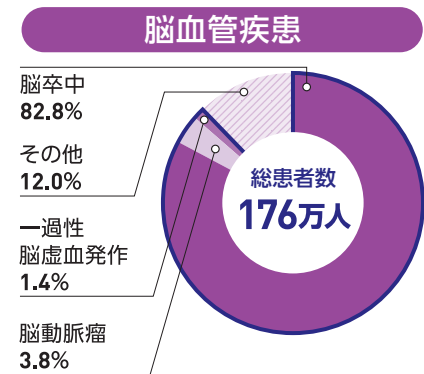
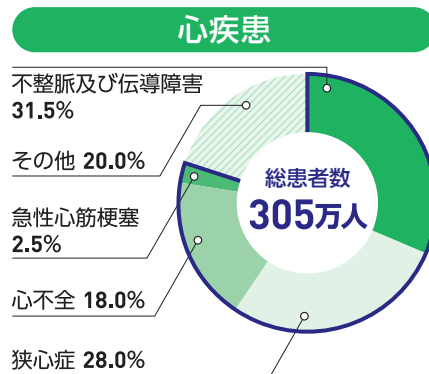
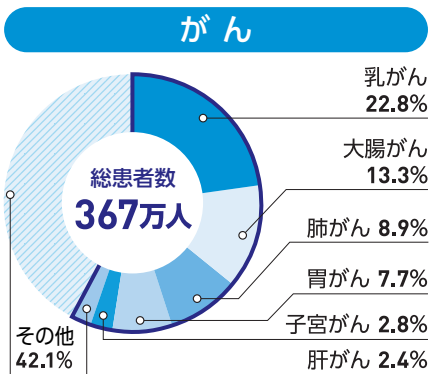
【日本人の死因割合】(出典②)



特定3疾病ってどんな病気？

がん、心疾患、脳血管疾患を指し、特定3疾病の総患者数は合計で800万人を超えています。

【特定3疾病ごとの患者数、割合】(出典③)



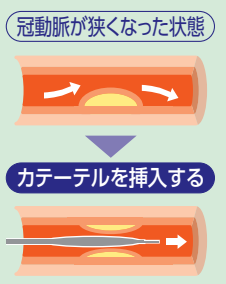
特定3疾病の治療方法は？

疾病や病状にあわせて、**最適な治療**を受けることが大切です。

がん ●手術 ●放射線治療 ●薬物治療(抗がん剤治療、ホルモン療法等)

心疾患 ●手術(カテーテル治療・冠動脈バイパス手術等) ●薬物治療

狭心症(カテーテル治療の例)
動脈硬化・血栓等で冠動脈が狭くなり、心臓の筋肉に必要な酸素や栄養素が行き渡りにくくなる状態のため、**カテーテル(細い管)**を挿入し、**狭くなった冠動脈を拡張**する治療法です。



脳血管疾患 ●手術(コイル塞栓術・開頭クリッピング術等) ●薬物治療

脳動脈瘤(コイル塞栓術の例)
脳血管の枝分かれ部分に血流の負荷がかかって風船状に膨らんだ状態で、破裂すると、くも膜下出血に繋がる可能性もあるため、**コイル(柔らかく細い白金の糸)**を脳動脈瘤の中に埋めることで血液が流れ込む隙間をなくして、破裂を防ぐ治療法です。



特定3疾病は治療が長引く？

疾病や病状によっては、**再発**する可能性があります。

【特定3疾病ごとの再発割合】(出典④)

がん 約**7人**に**1人** **心疾患** 約**4人**に**1人** **脳血管疾患** 約**7人**に**1人**

特定3疾病の患者の**70%**は、**治療期間が1年**を超えています。

【特定3疾病ごとの治療期間(再発や重症化した場合の治療期間も含む)】(出典④)

	半年未満	半年～1年未満	1年～2年未満	2年～3年未満	3年～5年未満	5年～7年未満	7年以上
がん	21.4%	12.4%	15.4%	11.8%	17.7%	11.7%	9.6%
心疾患	15.0%	9.1%	13.6%	14.4%	20.6%	13.6%	13.7%
脳血管疾患	22.6%	9.3%	11.1%	11.5%	17.8%	13.2%	14.5%

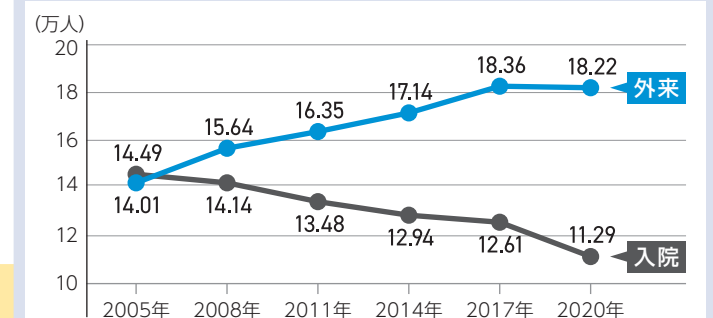
再発や重症化の可能性があるため、一度かかってしまうと治療が数年にわたる場合もあります。

がんの入院・通院の現状は？

外来患者数が**入院患者数**を上回っています。

近年、通院による治療が増えています。

【外来・入院のがん推計患者数の推移】(出典③)



がんの最新治療は？

医療の進歩により、**がん治療の選択肢**は広がっています。

保険適用外のため、技術料は全額自己負担です。

先進医療

先進的な医療を実施するものです。あらかじめ、**実施できる医療技術や医療技術ごとの適応症および実施する医療機関の条件**が定められています。



患者申出療養

保険診療や先進医療では有効な**治療法がない場合**などに、**患者さんの申出が起点**となり、安全性が一定程度確認されたうえで、未承認薬等を使用するものです。所定の要件を満たしている**身近な医療機関**において実施することができます。



このページを開いて、**特定3疾病に必要な備え**をチェック！



スミセイの医療保障は、特定 3 疾病の様々な症状や治療に備えることができます！

NEW

1

幅広く・何度でも・それぞれお支払い！



特定3疾病をまるごと カバー！

特定3疾病すべてに備えられるよう、当社従来商品から保障範囲を拡大しました。

【特定3疾病】



従来商品：LiVガード特約+がん診断継続保障特約 ※がん診断継続保障特約は現在新規ご契約のお取り扱いをしております。

再発を含む長期の治療 もカバー！

再発や治療が長期にわたった場合も、回数無制限でお支払いします。

特定3疾病をそれぞれ カバー！

「がん」「心疾患」「脳血管疾患」が併発した場合も、それぞれについてお支払いします。

NEW

2

がんの通院治療もお支払い！



がんの2回目以降の給付について

がん入院 はもちろん **所定のがん通院** もカバー！

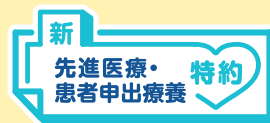


所定のがん通院は、手術、放射線治療、抗がん剤(ホルモン療法は除く)・疼痛緩和薬、先進医療・患者申出療養による通院を指します。そのため、診断のみや所定の治療を伴わない通院ではお支払いできません。

NEW

3

患者申出療養もお支払い！



幅広い治療の選択ができるよう

先進医療 に加え、**患者申出療養** の技術料もカバー！

特定3疾病

生まれて初めてがんと診断されたとき

[特定3疾病継続保障特約]…①

一時金 **100万円**

心疾患、脳血管疾患で入院または手術を受けたとき

[特定3疾病継続保障特約]…①

一時金 **100万円**

再発等

がんが再発等したとき

直前のがんのお支払理由に該当した日から起算して1年経過後に入院または所定の通院をしたとき

[特定3疾病継続保障特約]…①

一時金 **100万円**

回数無制限

心疾患または脳血管疾患が再発等したとき

直前の心疾患または脳血管疾患のお支払理由に該当した日から起算して1年経過後に入院または手術を受けたとき

[特定3疾病継続保障特約]…①

一時金 **100万円**

回数無制限

生まれて初めてがん(悪性新生物)と診断されたとき
急性心筋梗塞、脳卒中で所定の状態に該当したとき

[LiVガード特約]…②

※上記以外の当社所定の重度生活習慣病で所定の状態に該当したときもお支払いします。

一時金 **100万円**

入院

入院したとき

[入院保障充実特約(09)]…③ [総合医療特約]…④

一回の入院につき

10万円

日額

1万円

がん入院は回数無制限

手術・治療等

がんで入院中に手術を受けたとき

[総合医療特約]…④

20万円

開頭・開胸・開腹術

40万円

心疾患、脳血管疾患で入院中に手術を受けたとき

[総合医療特約]…④

10万円

開頭・開胸・開腹術

20万円

放射線治療を受けたとき

[総合医療特約]…④

10万円

がんで抗がん剤(ホルモン療法を含む)・疼痛緩和薬の投与・処方を受けたとき [がん薬物治療特約]…⑤

月額(通算120か月)

5万円

先進医療・患者申出療養

先進医療または患者申出療養を受けたとき

[新先進医療・患者申出療養特約]…⑥

技術料と同額
通算

2000万円

交通費等(技術料の10%)
1回の療養につき最高

50万円

(★) 上記は、各特約について以下の金額を付加した場合の例です。

①100万円付加 ②100万円付加 ③10万円付加 ④日額1万円付加 ⑤月額5万円付加 ⑥付加の場合一律

右ページを開いて、**特定3疾病にかかった場合の費用**をチェック! ➡

再発や治療が長期化すると、それだけ費用がかかります。

【実際にかかる費用とお受取り額イメージ】

事例
①

がん

生まれてはじめて**大腸がん**と**診断**され**入院**して**手術**を行う。
退院後は**通院**しながら**薬物治療**を行う。
2年経過後に**肺転移**が見つかり、**再度入院**、**手術**、**薬物治療**を行う。



1年目以降

2年目以降

実際に
かかる
費用

- 入院(14日)
- 手術(がん切除)
- 薬物治療(12か月)
- 諸経費(交通費等)
- 収入減少

合計 約118万円

+

- 薬物治療(1か月)
- 入院(15日)
- 手術(ポート埋め込み手術)
- 薬物治療(36か月)
- 諸経費(交通費等)
- 収入減少

合計 約491万円

=

5年間

累計

約609万円

お受取り額

- 特定3疾病
- 入院
- 手術<開腹術>・治療等

合計 324万円

+

- 特定3疾病(再発等)
- 入院
- 手術・治療等

合計 630万円

=

5年間

累計

954万円

事例
②

心疾患

狭心症を発症し、**入院**して**手術**を行う。
退院後は**通院**しながら**薬物治療**を行う。
1年経過後に**急性心筋梗塞**を発症し、**再度入院**、**手術**、**薬物治療**を行う。



実際に
かかる
費用

- 入院(10日)
- 手術(カテーテル治療)
- 薬物治療(11か月)
- 諸経費(交通費・リハビリ費等)
- 収入減少

合計 約94万円

+

- 入院(20日)
- 手術(冠動脈バイパス術)
- 薬物治療(11か月)
- 諸経費(交通費・リハビリ費等)
- 収入減少

合計 約174万円

=

2年間

累計

約268万円

お受取り額

- 特定3疾病
- 入院
- 手術・治療等

合計 130万円

+

- 特定3疾病(再発等)
- 入院
- 手術<開胸術>・治療等

合計 250万円

=

2年間

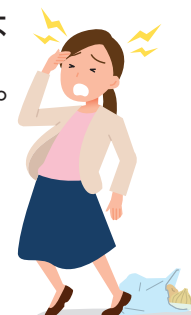
累計

380万円

事例
③

脳血管疾患

脳動脈瘤を発症し、**入院**して**手術**を行う。退院後は**通院**しながら**薬物治療**を行う。
1年経過後に**くも膜下出血**を発症し**再度入院**、**手術**、**薬物治療**を行う。



実際に
かかる
費用

- 入院(10日)
- 手術(コイル塞栓術)
- 薬物治療(11か月)
- 諸経費(交通費・リハビリ費等)
- 収入減少

合計 約94万円

+

- 入院(120日)
- 手術(開頭クリッピング術)
- 薬物治療(8か月)
- 諸経費(交通費・リハビリ費等)
- 収入減少

合計 約234万円

=

2年間

累計

約328万円

お受取り額

- 特定3疾病
- 入院
- 手術・治療等

合計 130万円

+

- 特定3疾病(再発等)
- 入院
- 手術<開頭術>・治療等

合計 350万円

=

2年間

累計

480万円

➡ 診断から再発まで長期的に費用がかかる場合でも、スミセイの医療保障があれば安心です。

⚠ 必ずお読みください。

LiVガード特約

- 死亡保険金、高度障害保険金はありません。
- 責任開始日から起算して90日以内に診断されたがん(悪性新生物)はお支払いできません。

災害・疾病関係特約

- 死亡保険金、高度障害保険金はありません。
- お支払対象となる治療・入院・手術は、治療を直接の目的としたものに限りします。

【特定3疾病継続保障特約】

- 責任開始日から起算して90日以内に診断されたがんはお支払いできません。このとき、特定3疾病継続保障特約は継続し、がんと診断された日から起算して1年経過後にがんて入院または所定の通院をした場合は、お支払いします。
- 薬物治療を目的とした通院の場合、がんにより、公的医療保険制度の給付対象となる薬物治療(抗がん剤または疼痛緩和薬の投与または処方)を受けたときお支払いします。ホルモン療法のみによる通院ではお支払いできません。

【総合医療特約】

- 「創傷処理」等、手術給付金をお支払いできない手術が5種類あります。

【がん薬物治療特約】

- がんにより、公的医療保険制度の給付対象となる当社所定の抗がん剤・疼痛緩和薬の投与・処方を受けられたときお支払いします。
- 同じ月に、複数回または複数月分の抗がん剤・疼痛緩和薬の投与・処方を受けたときでも1か月分のお支払いとなります。

【新先進医療・患者申出療養特約】

- 先進医療・患者申出療養とは厚生労働大臣が定める医療技術で、技術ごとに決められた適応症に対し施設基準に適合する医療機関において行われるものに限りします。
- 療養を受けた日において先進医療・患者申出療養に該当しないときはお支払いできません。

事例・実際にかかる費用の前提

- 各事例は、東京都台東区立台東病院 院長 山田隆司医師監修のもと、当社にて作成。医療費・諸経費等の実際の自己負担額はケースにより異なります。
- 記載の内容は2024年10月現在の公的医療保険制度によります。今後、制度の変更等に伴い、記載の内容が変わることがあります。
- 実際にかかる費用には、以下が含まれています。

【医療費】

- 公的医療保険(3割)や高額療養費(標準報酬月額28~50万円)適用後の自己負担額です。

【差額ベッド代】

- 希望されて個室等に入院し、各事例の入院日数分かったもの(全国平均6,620円)と仮定。(差額ベッド代全国平均 出典:厚生労働省 令和5年7月「第548回中央社会保険医療協議会・主な選定療養に係る報告状況」より)

【諸経費】

- 諸経費は医師の監修に基づく事例における通院回数、患者の状態等を元に当社にて作成。主な費用は次のとおり。

入院時雑費、入院中の食事代(1日3食)、通院時交通費(公共交通機関)、入院中のご家族の交通費 等

【収入減少】

- 各事例の治療期間に応じて生じるものとして試算(月額5万円)。
【がん】5年(60か月) 【心疾患】2年(24か月) 【脳血管疾患】2年(24か月)

お受取り額の前提

- 左記の特約(★)を付加した前提で、以下を元に算出。
【がん】特定3疾病該当:5回(うち再発等4回)、合計入院日数:29日(入院:2回)、手術:2回(うち開腹術1回)、合計薬物治療月数:49か月
【心疾患】特定3疾病該当:2回(うち再発等1回)、合計入院日数:30日(入院:2回)、手術:2回(うち開胸術1回)
【脳血管疾患】特定3疾病該当:2回(うち再発等1回)、合計入院日数:130日(入院:2回)、手術:2回(うち開頭術1回)

特定3疾病のリスクに備えるだけでなく、 特定3疾病にかかるリスクを減らすサポートもします！

特定3疾病の中には、日々の健康習慣によって予防が可能といわれている疾病もあります。

例えば、このような健康習慣が予防に繋がります。(出典⑤)



たばこを吸わない



食生活の見直し



身体を動かす



適正体重の維持



節酒する

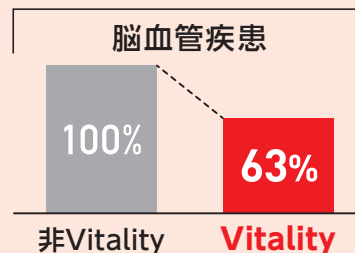
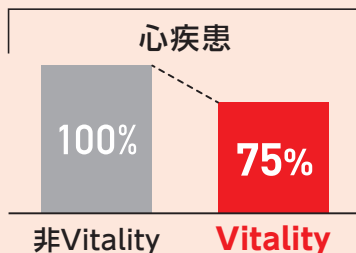
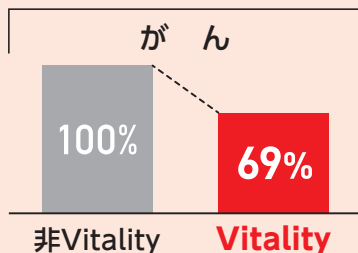


各種特典(リワード)などを通じて、日々の健康増進への
取り組みを応援するVitality健康プログラム。
そのしくみを利用して、特定3疾病にかかるリスクそのもの
を減らしましょう！

詳しいしくみは
動画でチェック！



住友生命「Vitality」会員は、非Vitality会員と比較して入院率が低いという
結果も出ています。



■2018年9月(Vitality提供開始)から2023年3月以前契約の2023年4月~2024年3月の総合医療特約 疾病入院給付金支払実績のうち、がん(上皮内新生物を含む)、心疾患、脳血管疾患によるものに基づき当社にて算出。■非Vitalityとは、Vitality健康プログラム付加対象商品のうち、Vitality健康プログラムを付加していない契約。■Vitality健康プログラムを利用するには、健康増進乗率適用特約を付加した保険契約に加えて、Vitality健康プログラム契約を締結する必要があります。■保険料とは別に、Vitality利用料として、標準プランの場合は月額880円(税込)をお払い込みいただきます。Vitality利用料は将来変更することがあります。



必ずお読み
ください

- 以下に基づき当社にて作成
出典①エフピー教育出版「令和3年 サラリーマン世帯生活意識調査」/出典②厚生労働省 令和4年「人口動態統計」/
出典③厚生労働省 令和2年「患者調査」/出典④住友生命「2024年特定3疾病患者とその家族へのアンケート調査」/
出典⑤国立がん研究センターがん情報サービス「科学的根拠に基づくがん予防」、厚生労働省 令和5年3月「循環器病対策推進基本計画」
- ご契約内容により、例示の金額・条件ではご契約いただけないときがあります。
- Vitality健康プログラム契約のご検討にあたっては、当社ホームページ等で「Vitality健康プログラム規約」「Vitalityウェブ・アプリ利用規約」「Vitalityポイント獲得ガイド」「特典ご利用ガイド」を必ずご覧ください。
- ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「注意喚起情報」「ご契約のしおりー定款・約款」「申込内容控(兼解約返戻金額表)」を必ずご覧ください。

あなたの未来を強くする



本社 〒540-8512 大阪市中央区城見 1-4-35
電話 (06)6937-1435 (大代表)
東京本社 〒104-8430 東京都中央区八重洲 2-2-1
電話 (03)3273-8000 (大代表)
〈ホームページ〉 <https://www.sumitomolife.co.jp>

住友生命

検索

生命保険のお手続きやご契約に関するご照会
スミセイコールセンター 0120-307506

お届けしたのは

24.10新規

営情-24-0037 103-520(24.9) 図回